令和6年5月20日

米国核実験に抗議文を送付

米国が本年5月14日にネバダ州核実験場で34回目の臨界前核実験を実施したとの発表を受け、駐日米国大使館に抗議文を送付しました。

- 1 送付期日 令和6年5月20日(月)
- 2 送付先 駐日米国大使館 (東京都港区赤坂一丁目10-5)
- 3 抗議内容 別紙抗議文のとおり

問い合わせ

総務部 総務課 行政係 担当:成光

T E L 0846-22-7719 F A X 0846-22-8579

アメリカ合衆国 ジョー・バイデン大統領 閣下

駐日アメリカ合衆国大使館 ラーム・エマニュエル特命全権大使 閣下

抗 議 文

貴国が、2024年5月14日に、ネバタ州の核実験場において臨 界前核実験を実施したことが明らかになった。

核廃絶を求める国際社会の強い願いがあるにもかかわらず、臨界前 核実験を実施したことは、核の廃絶と恒久平和を求める人々の願いに 背く行為であり、誠に遺憾である。

こうした行為は、断じて許すことのできないものであり、強く憤り を覚えるとともに竹原市民を代表して強く抗議する。

今後、貴国においては、一切の核実験を中止し、核廃絶に取り組むよう強く要請する。

令和6(2024)年5月20日

広島県竹原市長 今 榮 敏 彦

